

出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表 (うるう年をのぞく)

出産予定日が 1月 の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
1月1日	10月9日	～ 12月10日
1月2日	10月10日	～ 12月11日
1月3日	10月11日	～ 12月12日
1月4日	10月12日	～ 12月13日
1月5日	10月13日	～ 12月14日
1月6日	10月14日	～ 12月15日
1月7日	10月15日	～ 12月16日
1月8日	10月16日	～ 12月17日
1月9日	10月17日	～ 12月18日
1月10日	10月18日	～ 12月19日
1月11日	10月19日	～ 12月20日
1月12日	10月20日	～ 12月21日
1月13日	10月21日	～ 12月22日
1月14日	10月22日	～ 12月23日
1月15日	10月23日	～ 12月24日
1月16日	10月24日	～ 12月25日
1月17日	10月25日	～ 12月26日
1月18日	10月26日	～ 12月27日
1月19日	10月27日	～ 12月28日
1月20日	10月28日	～ 12月29日
1月21日	10月29日	～ 12月30日
1月22日	10月30日	～ 12月31日
1月23日	10月31日	～ 1月1日
1月24日	11月1日	～ 1月2日
1月25日	11月2日	～ 1月3日
1月26日	11月3日	～ 1月4日
1月27日	11月4日	～ 1月5日
1月28日	11月5日	～ 1月6日
1月29日	11月6日	～ 1月7日
1月30日	11月7日	～ 1月8日
1月31日	11月8日	～ 1月9日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。



出産予定日が2月の方

出産予定日	妊娠28～36週の期間
2月1日	11月9日～1月10日
2月2日	11月10日～1月11日
2月3日	11月11日～1月12日
2月4日	11月12日～1月13日
2月5日	11月13日～1月14日
2月6日	11月14日～1月15日
2月7日	11月15日～1月16日
2月8日	11月16日～1月17日
2月9日	11月17日～1月18日
2月10日	11月18日～1月19日
2月11日	11月19日～1月20日
2月12日	11月20日～1月21日
2月13日	11月21日～1月22日
2月14日	11月22日～1月23日
2月15日	11月23日～1月24日
2月16日	11月24日～1月25日
2月17日	11月25日～1月26日
2月18日	11月26日～1月27日
2月19日	11月27日～1月28日
2月20日	11月28日～1月29日
2月21日	11月29日～1月30日
2月22日	11月30日～1月31日
2月23日	12月1日～2月1日
2月24日	12月2日～2月2日
2月25日	12月3日～2月3日
2月26日	12月4日～2月4日
2月27日	12月5日～2月5日
2月28日	12月6日～2月6日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1 参照]

出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表 (うるう年をのぞく)

出産予定日が 3月 の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
3月1日	12月7日	～ 2月7日
3月2日	12月8日	～ 2月8日
3月3日	12月9日	～ 2月9日
3月4日	12月10日	～ 2月10日
3月5日	12月11日	～ 2月11日
3月6日	12月12日	～ 2月12日
3月7日	12月13日	～ 2月13日
3月8日	12月14日	～ 2月14日
3月9日	12月15日	～ 2月15日
3月10日	12月16日	～ 2月16日
3月11日	12月17日	～ 2月17日
3月12日	12月18日	～ 2月18日
3月13日	12月19日	～ 2月19日
3月14日	12月20日	～ 2月20日
3月15日	12月21日	～ 2月21日
3月16日	12月22日	～ 2月22日
3月17日	12月23日	～ 2月23日
3月18日	12月24日	～ 2月24日
3月19日	12月25日	～ 2月25日
3月20日	12月26日	～ 2月26日
3月21日	12月27日	～ 2月27日
3月22日	12月28日	～ 2月28日
3月23日	12月29日	～ 3月1日
3月24日	12月30日	～ 3月2日
3月25日	12月31日	～ 3月3日
3月26日	1月1日	～ 3月4日
3月27日	1月2日	～ 3月5日
3月28日	1月3日	～ 3月6日
3月29日	1月4日	～ 3月7日
3月30日	1月5日	～ 3月8日
3月31日	1月6日	～ 3月9日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。



出産予定日が4月の方

出産予定日	妊娠28～36週の期間
4月1日	1月7日～3月10日
4月2日	1月8日～3月11日
4月3日	1月9日～3月12日
4月4日	1月10日～3月13日
4月5日	1月11日～3月14日
4月6日	1月12日～3月15日
4月7日	1月13日～3月16日
4月8日	1月14日～3月17日
4月9日	1月15日～3月18日
4月10日	1月16日～3月19日
4月11日	1月17日～3月20日
4月12日	1月18日～3月21日
4月13日	1月19日～3月22日
4月14日	1月20日～3月23日
4月15日	1月21日～3月24日
4月16日	1月22日～3月25日
4月17日	1月23日～3月26日
4月18日	1月24日～3月27日
4月19日	1月25日～3月28日
4月20日	1月26日～3月29日
4月21日	1月27日～3月30日
4月22日	1月28日～3月31日
4月23日	1月29日～4月1日
4月24日	1月30日～4月2日
4月25日	1月31日～4月3日
4月26日	2月1日～4月4日
4月27日	2月2日～4月5日
4月28日	2月3日～4月6日
4月29日	2月4日～4月7日
4月30日	2月5日～4月8日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1 参照]

出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表(うるう年をのぞく)

出産予定日が5月の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
5月1日	2月6日	～ 4月9日
5月2日	2月7日	～ 4月10日
5月3日	2月8日	～ 4月11日
5月4日	2月9日	～ 4月12日
5月5日	2月10日	～ 4月13日
5月6日	2月11日	～ 4月14日
5月7日	2月12日	～ 4月15日
5月8日	2月13日	～ 4月16日
5月9日	2月14日	～ 4月17日
5月10日	2月15日	～ 4月18日
5月11日	2月16日	～ 4月19日
5月12日	2月17日	～ 4月20日
5月13日	2月18日	～ 4月21日
5月14日	2月19日	～ 4月22日
5月15日	2月20日	～ 4月23日
5月16日	2月21日	～ 4月24日
5月17日	2月22日	～ 4月25日
5月18日	2月23日	～ 4月26日
5月19日	2月24日	～ 4月27日
5月20日	2月25日	～ 4月28日
5月21日	2月26日	～ 4月29日
5月22日	2月27日	～ 4月30日
5月23日	2月28日	～ 5月1日
5月24日	3月1日	～ 5月2日
5月25日	3月2日	～ 5月3日
5月26日	3月3日	～ 5月4日
5月27日	3月4日	～ 5月5日
5月28日	3月5日	～ 5月6日
5月29日	3月6日	～ 5月7日
5月30日	3月7日	～ 5月8日
5月31日	3月8日	～ 5月9日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。



出産予定日が6月の方

出産予定日	妊娠28～36週の期間
6月1日	3月9日～5月10日
6月2日	3月10日～5月11日
6月3日	3月11日～5月12日
6月4日	3月12日～5月13日
6月5日	3月13日～5月14日
6月6日	3月14日～5月15日
6月7日	3月15日～5月16日
6月8日	3月16日～5月17日
6月9日	3月17日～5月18日
6月10日	3月18日～5月19日
6月11日	3月19日～5月20日
6月12日	3月20日～5月21日
6月13日	3月21日～5月22日
6月14日	3月22日～5月23日
6月15日	3月23日～5月24日
6月16日	3月24日～5月25日
6月17日	3月25日～5月26日
6月18日	3月26日～5月27日
6月19日	3月27日～5月28日
6月20日	3月28日～5月29日
6月21日	3月29日～5月30日
6月22日	3月30日～5月31日
6月23日	3月31日～6月1日
6月24日	4月1日～6月2日
6月25日	4月2日～6月3日
6月26日	4月3日～6月4日
6月27日	4月4日～6月5日
6月28日	4月5日～6月6日
6月29日	4月6日～6月7日
6月30日	4月7日～6月8日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1 参照]

出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表(うるう年をのぞく)

出産予定日が7月の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
7月1日	4月8日	～ 6月9日
7月2日	4月9日	～ 6月10日
7月3日	4月10日	～ 6月11日
7月4日	4月11日	～ 6月12日
7月5日	4月12日	～ 6月13日
7月6日	4月13日	～ 6月14日
7月7日	4月14日	～ 6月15日
7月8日	4月15日	～ 6月16日
7月9日	4月16日	～ 6月17日
7月10日	4月17日	～ 6月18日
7月11日	4月18日	～ 6月19日
7月12日	4月19日	～ 6月20日
7月13日	4月20日	～ 6月21日
7月14日	4月21日	～ 6月22日
7月15日	4月22日	～ 6月23日
7月16日	4月23日	～ 6月24日
7月17日	4月24日	～ 6月25日
7月18日	4月25日	～ 6月26日
7月19日	4月26日	～ 6月27日
7月20日	4月27日	～ 6月28日
7月21日	4月28日	～ 6月29日
7月22日	4月29日	～ 6月30日
7月23日	4月30日	～ 7月1日
7月24日	5月1日	～ 7月2日
7月25日	5月2日	～ 7月3日
7月26日	5月3日	～ 7月4日
7月27日	5月4日	～ 7月5日
7月28日	5月5日	～ 7月6日
7月29日	5月6日	～ 7月7日
7月30日	5月7日	～ 7月8日
7月31日	5月8日	～ 7月9日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。



出産予定日が8月の方

出産予定日	妊娠28～36週の期間
8月1日	5月9日～7月10日
8月2日	5月10日～7月11日
8月3日	5月11日～7月12日
8月4日	5月12日～7月13日
8月5日	5月13日～7月14日
8月6日	5月14日～7月15日
8月7日	5月15日～7月16日
8月8日	5月16日～7月17日
8月9日	5月17日～7月18日
8月10日	5月18日～7月19日
8月11日	5月19日～7月20日
8月12日	5月20日～7月21日
8月13日	5月21日～7月22日
8月14日	5月22日～7月23日
8月15日	5月23日～7月24日
8月16日	5月24日～7月25日
8月17日	5月25日～7月26日
8月18日	5月26日～7月27日
8月19日	5月27日～7月28日
8月20日	5月28日～7月29日
8月21日	5月29日～7月30日
8月22日	5月30日～7月31日
8月23日	5月31日～8月1日
8月24日	6月1日～8月2日
8月25日	6月2日～8月3日
8月26日	6月3日～8月4日
8月27日	6月4日～8月5日
8月28日	6月5日～8月6日
8月29日	6月6日～8月7日
8月30日	6月7日～8月8日
8月31日	6月8日～8月9日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1 参照]

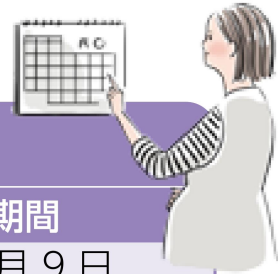
出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表(うるう年をのぞく)

出産予定日が9月の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
9月1日	6月9日	～ 8月10日
9月2日	6月10日	～ 8月11日
9月3日	6月11日	～ 8月12日
9月4日	6月12日	～ 8月13日
9月5日	6月13日	～ 8月14日
9月6日	6月14日	～ 8月15日
9月7日	6月15日	～ 8月16日
9月8日	6月16日	～ 8月17日
9月9日	6月17日	～ 8月18日
9月10日	6月18日	～ 8月19日
9月11日	6月19日	～ 8月20日
9月12日	6月20日	～ 8月21日
9月13日	6月21日	～ 8月22日
9月14日	6月22日	～ 8月23日
9月15日	6月23日	～ 8月24日
9月16日	6月24日	～ 8月25日
9月17日	6月25日	～ 8月26日
9月18日	6月26日	～ 8月27日
9月19日	6月27日	～ 8月28日
9月20日	6月28日	～ 8月29日
9月21日	6月29日	～ 8月30日
9月22日	6月30日	～ 8月31日
9月23日	7月1日	～ 9月1日
9月24日	7月2日	～ 9月2日
9月25日	7月3日	～ 9月3日
9月26日	7月4日	～ 9月4日
9月27日	7月5日	～ 9月5日
9月28日	7月6日	～ 9月6日
9月29日	7月7日	～ 9月7日
9月30日	7月8日	～ 9月8日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。

出産予定日が 10月 の方



出産予定日	妊娠28～36週の期間
10月 1 日	7 月 9 日 ～ 9 月 9 日
10月 2 日	7 月10日 ～ 9 月10日
10月 3 日	7 月11日 ～ 9 月11日
10月 4 日	7 月12日 ～ 9 月12日
10月 5 日	7 月13日 ～ 9 月13日
10月 6 日	7 月14日 ～ 9 月14日
10月 7 日	7 月15日 ～ 9 月15日
10月 8 日	7 月16日 ～ 9 月16日
10月 9 日	7 月17日 ～ 9 月17日
10月10日	7 月18日 ～ 9 月18日
10月11日	7 月19日 ～ 9 月19日
10月12日	7 月20日 ～ 9 月20日
10月13日	7 月21日 ～ 9 月21日
10月14日	7 月22日 ～ 9 月22日
10月15日	7 月23日 ～ 9 月23日
10月16日	7 月24日 ～ 9 月24日
10月17日	7 月25日 ～ 9 月25日
10月18日	7 月26日 ～ 9 月26日
10月19日	7 月27日 ～ 9 月27日
10月20日	7 月28日 ～ 9 月28日
10月21日	7 月29日 ～ 9 月29日
10月22日	7 月30日 ～ 9 月30日
10月23日	7 月31日 ～ 10月 1 日
10月24日	8 月 1 日 ～ 10月 2 日
10月25日	8 月 2 日 ～ 10月 3 日
10月26日	8 月 3 日 ～ 10月 4 日
10月27日	8 月 4 日 ～ 10月 5 日
10月28日	8 月 5 日 ～ 10月 6 日
10月29日	8 月 6 日 ～ 10月 7 日
10月30日	8 月 7 日 ～ 10月 8 日
10月31日	8 月 8 日 ～ 10月 9 日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1 参照]

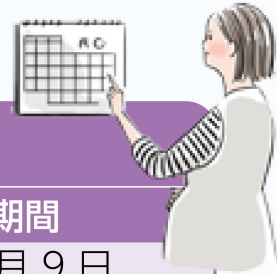
出産予定日別、妊娠28～36週期間早見表 (うるう年をのぞく)

出産予定日が 11月 の方		
出産予定日	妊娠28～36週の期間	
11月 1 日	8 月 9 日	～ 10月10日
11月 2 日	8 月10日	～ 10月11日
11月 3 日	8 月11日	～ 10月12日
11月 4 日	8 月12日	～ 10月13日
11月 5 日	8 月13日	～ 10月14日
11月 6 日	8 月14日	～ 10月15日
11月 7 日	8 月15日	～ 10月16日
11月 8 日	8 月16日	～ 10月17日
11月 9 日	8 月17日	～ 10月18日
11月10日	8 月18日	～ 10月19日
11月11日	8 月19日	～ 10月20日
11月12日	8 月20日	～ 10月21日
11月13日	8 月21日	～ 10月22日
11月14日	8 月22日	～ 10月23日
11月15日	8 月23日	～ 10月24日
11月16日	8 月24日	～ 10月25日
11月17日	8 月25日	～ 10月26日
11月18日	8 月26日	～ 10月27日
11月19日	8 月27日	～ 10月28日
11月20日	8 月28日	～ 10月29日
11月21日	8 月29日	～ 10月30日
11月22日	8 月30日	～ 10月31日
11月23日	8 月31日	～ 11月 1 日
11月24日	9 月 1 日	～ 11月 2 日
11月25日	9 月 2 日	～ 11月 3 日
11月26日	9 月 3 日	～ 11月 4 日
11月27日	9 月 4 日	～ 11月 5 日
11月28日	9 月 5 日	～ 11月 6 日
11月29日	9 月 6 日	～ 11月 7 日
11月30日	9 月 7 日	～ 11月 8 日

注) アブリスボの接種可能時期は妊娠24～36週ですが、上記の表はアブリスボの接種が望ましいとされる妊娠28～36週の期間を示しています。

2025年11月19日に実施された第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会において2026年4月からの開始が検討されているRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種の対象は、妊娠28～36週の方です。

出産予定日が12月の方



出産予定日	妊娠28～36週の期間
12月1日	9月8日～11月9日
12月2日	9月9日～11月10日
12月3日	9月10日～11月11日
12月4日	9月11日～11月12日
12月5日	9月12日～11月13日
12月6日	9月13日～11月14日
12月7日	9月14日～11月15日
12月8日	9月15日～11月16日
12月9日	9月16日～11月17日
12月10日	9月17日～11月18日
12月11日	9月18日～11月19日
12月12日	9月19日～11月20日
12月13日	9月20日～11月21日
12月14日	9月21日～11月22日
12月15日	9月22日～11月23日
12月16日	9月23日～11月24日
12月17日	9月24日～11月25日
12月18日	9月25日～11月26日
12月19日	9月26日～11月27日
12月20日	9月27日～11月28日
12月21日	9月28日～11月29日
12月22日	9月29日～11月30日
12月23日	9月30日～12月1日
12月24日	10月1日～12月2日
12月25日	10月2日～12月3日
12月26日	10月3日～12月4日
12月27日	10月4日～12月5日
12月28日	10月5日～12月6日
12月29日	10月6日～12月7日
12月30日	10月7日～12月8日
12月31日	10月8日～12月9日

アブリスボの用法及び用量（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後、妊娠24～36週の妊婦に、1回0.5mLを筋肉内に接種する。

アブリスボの用法及び用量に関連する注意（抜粋）

〈妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防〉
本剤は妊娠28～36週の間に接種することが望ましい。本剤の臨床試験において、妊娠28～36週に本剤を接種した場合に有効性がより高い傾向が認められている。[17.1.1参照]